

事務事業評価シート

事業種別	新規	補助	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
基本施策	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	会計	01	一般会計
施策	1	人権施策の総合的推進	款	10	教育費
基本計画該当頁	147	担当部課	コード	450400	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称	教育委員会 生涯学習課	前田 明伸	連絡先
					22 - 9679 (内線) 3830

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	教育集会所事業の企画・実施 (対象件数)	同和教育に関する講座・講演や集会の開催、資料の展示、施設の提供などを客観的に評価することによって、充実した教育集会所の事業となる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		伊賀市教育集会所条例
事業内容	教育集会所運営委員会	状況変化等 被差別地区においても高齢化や少子化が進んでいる。地区周辺の住民と共に教育集会所事業が進められている。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
教育集会所運営委員会	回	実績	実績		2
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
教育集会所事業参加人数	事業内容の充実により、参加する人数の増加が望める。	人	実績	実績		4,000
			目標	目標		
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	同和教育の解決は市の責務です。教育集会所を同和教育活動の拠点とした教育集会所事業をより質の高いものにするために、企画や実施内容を検証する教育集会所運営委員会の開催は必要です。
有効性	4	時代は益々少子高齢化を迎えます。また、日々社会状況が目まぐるしく変わり、差別事象も潜在化の状況にあります。このような状況を踏まえ教育集会所運営委員から見識ある意見をもらうことは事業の推進に有効です。
達成度		
効率性	4	適任者の委嘱により効果のあるご意見をいただく、これ以上の削減の余地はない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

年度	委託	工事	事業内容	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
				事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)
												教育集会所運営委員報酬	24	人	288
進捗状況															
進捗率(%)				事業費計(A)		0	事業費計(A)		0	事業費計(A)		0	事業費計(A)		288
事業投入人員				人件費(B)		人	人件費(B)		人	人件費(B)		人	人件費(B)	0.1	人
フルコスト(A)+(B)						0			0						1,008

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費				
Aの財源内訳	国庫支出金		0	0	288
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	特定財源の名称・補助基本額・率		0	0	288
	地方債の区分と充当率等		0	0	288